

——京都市内を見下ろす展望台



京都の絶景

大文字山

京都大学の近くにある大文字山。やや急な登山道を20分ほど登ると、送り火に使う火床に着く。火床からは京都市内を一望できる上、天気の良い日には大阪市内まで見渡すこともできる（上写真）。

この大文字山は、送り火が行われる五山の中で唯一、自由に登ることができる山である。また軽装でも気軽に登山ができるため、いつも多くの登山客が訪れている。



船岡山

京都市の北部、千本北大路にある船岡山は、公園と一体化した住民憩いの場となっている。標高もそれほど高くなく、5分ほど歩くだけで気軽に登ることができる。

他の場所に比べて元々高い場所に山があるため、京都市全体を見渡せる。また船岡山には展望台が北向き・南向きの2カ所あり、異なった眺めを楽しむことができる。



▶南側の展望台からの眺め。京都市の中心部が見える

はみだし
すてーじ

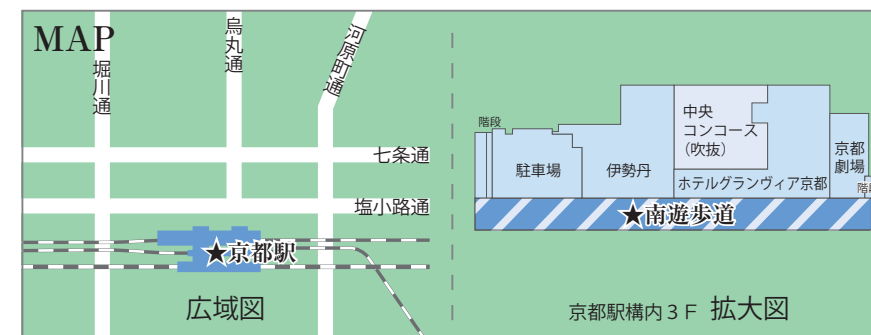
大学内でよく性別不詳な人を見ます。
⇒それはいわゆるジェンダーフリーですね☆

(理・2 co.dai)
(平和的で何より；編)

京都駅 南遊歩道

京都駅の3F、南遊歩道からは、他の場所では見られない京都の南部を望むことができる。人の往来が激しい京都駅の中にあるものの、南遊歩道の人通りは少なく、とても静かである。そのためか景色を楽しむカップルの姿を見かけることがある。

目下には多くの線路が走っており、近くにある京都タワーからの眺めとはまた違ったものとなっている。



▶南遊歩道からの眺め。建物が多いため、開放感がある



はみだし
すてーじ

未だにすれちがい人数は0人です。ひきこもってなんかいませんよ。
⇒それはつまり人に会うたび毎回ぶつかっているということですよ。

(理・2 yutaka)
(どうかで無事で；編)